

米子地区防火安全協会

会報



第11号

米子地区防火安全協会

米子市両三柳5452番地

鳥取県西部広域行政管理組合消防局内

TEL.0859-35-1970 FAX.0859-35-1961

平成29年3月

用紙/王子製紙株式会社 印刷所/東京印刷株式会社



米子港から望む大山



ご挨拶

米子地区防火安全協会

会長 宇野 松人

早春の候、会員の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より、会員の皆様をはじめ、消防機関や各団体の方々におかれましては、当協会の事業運営に対し格別のご指導、ご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の全国の災害状況を顧みますと、台風、地震、火災等による災害が各地で発生し、特に四月に発生しました熊本地震や、12月には糸魚川で昭和51年の酒田大火以来の火災史上まれにみる大規模火災が発生し、多数の命と財産が失われましたことは記憶に新しいところです。

また、鳥取県においても昨年の10月に鳥取県中部地震が発生し、多くの人や家屋が被災され、いまだ完全復興に至っていない状況です。

幸い鳥取県の西部地域ではこの地震による被害はなく、また大きな自然災害や事業所での死者を伴う大規模な火災・事故等はありませんでした。

米子地区防火安全協会におきましては、危険物取扱者試験対策用の準備講習会の実施及び消火競技会や実務研修会といった協会員主体の事業に取り組むことにより、各会員事業所が防災・防火管理に対する意識向上を目的としての事業を実施しているところでございます。

今後、鳥取県西部広域行政管理組合消防局と連携しながら、会員事業所はもとより、地域生活の安心・安全の向上と地域社会の展開に貢献できるよう、各種事業を行ってまいります。会員各位におかれましては、地域住民が安心して暮らせる社会の実現のため引き続きのご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸、そして災害の無い年となりますよう祈念し挨拶いたします。



ご挨拶

鳥取県西部広域行政管理組合消防局

消防局長 木山 文也

米子地区防火安全協会の会員の皆様には、日頃より当消防局の消防行政につきまして、格別のご理解とご協力を賜り衷心より感謝を申し上げます。

近年、地球温暖化などによる環境の変化により、毎年のように全国各地において大規模な自然災害が多発しております。昨年4月に熊本地方を震源とする地震で多くの尊い生命と貴重な財産が失われました。更に10月には鳥取県中部地震が発生し住家に大きな被害が発生いたしました。

こうした環境が激変する中、会員事業所においては大きな災害・事故が発生しなかったことは、ひとえに会員の皆様の日頃からのご尽力の賜であると感謝いたしております。

会員の皆様には、今まで以上に事業所及び地域の安心・安全のため、協会の各種事業や研修を通して自己研鑽に励んでいただきますようお願いいたします。

私ごとではございますが、今年度3月末をもちまして西部消防局長の職を辞することになりました。

在任中は、貴協会の皆さまには大変お世話になりましたことを、この紙面をお借りいたしまして厚くお礼申し上げます。

終わりに、貴協会の限りないご発展と会員皆様のご健勝、ご活躍を心から祈念いたしまして挨拶といたします。



新年役員会

平成29年2月28日(火)皆生つるやにおいて、尾沢米子市議会議長様、木山西部消防局長様を来賓に迎え、新年役員会を開催しました。役員会では、事業執行状況、予算の執行状況の中間報告、及び各関係表彰推薦候補を提案し、承認されました。



平成28年度実務研修会

平成29年2月23日(木)米子ワシントンホテルプラザにおいて、実務研修会を行いました。初めに、「深刻化する気象災害」〜どう身を守るか? どう備えるか?〜と題したDVDを使用し、気象災害への備えの必要性について講習会を行い、改めて自然災害に対する備えの重要性を感じたところです。

講習会の後、講師に(株)山陰放送の桑本みつよし氏を迎え「本日も笑顔なり〜アナウンサーよもやま話〜」と題し講演頂き、参加者は鳥取県中部地震の取材などを交えたアナウンサーとしての様々な体験をもとにした話に熱心に聞き入っていました。

消火競技会

平成28年10月13日(木)に、境港市消防保安協会主催「第37回事業所対抗消火競技会」が境港消防署において開催されました。

当日は爽やかな秋晴れの中、境港消防署の皆様にご協力頂きながら全12チームが消火技術を競いました。今年度から、女性の部も設けられ当協会からは3会員事業所より3チームにご参加頂き、また、ご多忙の折にもかかわらず上田副会長にご臨席賜り、消火競技会を盛り上げて頂きました。

(協会ホームページも併せてご覧ください)



消火競技会の結果と参加者の感想

【株式会社松本油店】



チーム名：松本油店
タイム／順位：00：42.92 2位
出場者名：宮本拓磨さん・佐藤 渉さん

宮本 拓磨さん

消火競技会に招待いただきありがとうございました。
危険物を取り扱う企業の一員として防火意識を高める場に参加できたことは大変勉強になりました。
消火活動を体験できる機会は少ないため、実際に「消火器やホースを使って消火体験できる場は貴重だったな」と、改めて思っています。
競技としては準優勝でした。
去年も参加させて頂いて、去年の優勝チームのタイムを大幅に上回るタイムを出したので「優勝かな？」と思ったのですが、惜しくも一步届きませんでした。
次回参加させていただける機会がありましたら優勝を狙いたいと思います。

佐藤 渉さん

先日は、消火競技会に参加させていただきありがとうございました。
去年の競技会で私は運がよく、優勝し、その時の感想文に「来年も優勝して2連覇します！」と書いていたのですが、今回は惜しくも敗れ準優勝でした。
宣言していた分、優勝できなくてかなり悔しい思いをしたので、来年は優勝し優勝カップを会社に持ち帰りたいと思います。でも、順位より消火スキルの向上の方が大事なので、これからも参加し続けてスキルを上げていきいざという時にすばやく消火できるようにして、自分の家や会社を守るように日々精進していきたいと思っています。
それと、火事を起こさせないよう防火に関する知識を身につけて事故を未然に防いでいきたいと思っています。

【丸彦産業株式会社】



チーム名：消火小僧
タイム／順位：00：49.66 6位
出場者名：中川銀次さん・橋谷直也さん

中川 銀次さん・橋谷 直也さん

この度は、この様な催しに参加させて頂きまして真にありがとうございます。
私共は初めての参加ですが、実際に火を点けての消火や、消火栓を用いての放水など、普段あまりすることのない事ばかりで、非常に私共にとって良い体験になりました。
粉末消火器は初めて使用しましたが、レバーを握ってから消火剤の放射までに多少時間がかかる事、また放射の圧力が意外に強く、消火するのにそれ程時間がかからなかった事など、実際に触ってみて初めて分かる事があり、両名にとって有意義な時間を過ごす事が出来ました。
他の参加チームの皆様はとてもスムーズに作業出来ており、感心致しました。
また、次回参加させて頂く機会がございましたら、上位入賞を目指して頑張りたいと思います。
今回は本当にありがとうございました。

【米子瓦斯株式会社】



チーム名：米子ガス
タイム／順位：00：58.50 1位
出場者名：松田祐季さん・三室恵理さん

松田 祐季さん

今回から「女性の部」が設けられ出場させて頂きました。
出場が決まった時には、今までに出場経験のある弊社の社員にコツなどを聞き、本番までイメージトレーニングをしていました。
本番当日、初めは少々緊張していたのですが、会場が穏やかな雰囲気だったのですぐに落ちつくことができました。開会式が終わり、消防士の方々の見本を見ましたが、炎が一瞬で消火器で消えるのを見て驚きました。
それから男性の部が始まり、どのチームの方々も工夫しつつされていたので、自分のチームの番がくるまで見て勉強していました。
そして自分の番となり、防火服を身につけスタートしました。
ペアの人が消火担当、私は放水担当でした。他のチームのを見て勉強したのでスムーズに終わることができました。
放水する際にはホースをしっかり伸ばすと聞いていて、実際にやってみて、少しでも折れていたら威力が全く違うなと実感しました。
結果は優勝でした。初めての「女性の部」での優勝なのでとてもうれしく思います。
貴重な体験もでき、他の会社の方々ともふれあえ、楽しませて頂きました。
次回もまた参加したいです。

三室 恵理さん

今回の競技会に参加して一番印象に残ったことは、「消火器のホースはとても固く固定されている」ということです。
今まで何度か防災訓練で練習用の消火器を使ったことがありましたが、今回も同じ様に操作しましたが、ホースが本体から外れず、目の前の火の勢いも相まって焦ってしまいました。
懸命に引っ張りなんとか消火できましたが、これが本当の火事だと思ったらと恐怖を覚えました。一刻を争う初期消火において、ホースは真上に引っ張って外すということを知らなかったらパニックになっていたかもしれませんので、今競技会での経験は私にとって非常に有意義なものとなりました。



～西部消防局管内の動き～

3月1日(水)～3月7日(火)

春の火災予防運動が実施されました



～平成28年度 全国統一防火標語～

消しましょう その火その時 その場所で

西部消防局では、春季全国火災予防週間に合わせ、消防団との合同演習、防火広報等の防火行事が計画され、火災予防運動が実施されました。春先は空気の乾燥や、強風により、特に林野火災が発生する気象条件となりますので、火の取り扱いには十分注意して下さい。

当協会におきましても、防火・防災のための実務研修の開催や住宅用火災警報器の普及及び防火冊子の配布による啓発などの事業を行っておりますが、会員事業所におかれましても従業員への防火教育の充実強化、自主防火管理の徹底などを行って頂き、火災発生防止に努めて下さい。

火災概況について (平成28年1月～12月)

この10年間の出火件数を見ると、76件を記録した平成22年以降増加傾向となっていました。平成25年から平成27年にかけて減少傾向となっていました。平成27年は、この10年間で2番目に少ない94件の火災件数となりましたが、平成28年の火災件数は118件で24件(25.5%)の増加となりました。

また、平成28年の火災による死者は4人で、過去10年間の平均は、4.3人となっています。



出火状況と出火原因

★建物火災は火災全体の47%

火災種別の構成比率をみますと、建物火災56件(47.0%)と最も高い比率を占め、次いで、その他火災(草火災など)が49件(42.0%)、車両火災7件(6.0%)、林野火災6件(5.0%)、と続いています。なお、前年に比べその他火災が12件の大幅な増加となりました。

★出火原因は「たき火」が最も多い

出火件数118件の出火原因を見ると、たき火23(19.0%)件ともっとも多く、配線器具10件(8.0%)、次いで、たばこ9件(7.6%)、電気機器及び放火の疑いが各5件(4.0%)、となっています。

建物火災の主な原因をみると、たばこ7件、電気機器5件、配線器具4件となっています。

		平成28年	平成27年	増減数
火災種別	建物火災	56	50	△6
	林野火災	6	1	△5
	車両火災	7	5	△2
	船舶火災	0	1	▲1
	その他火災	49	37	△12
火災件数(件)		118	94	△24

平成29年度 各種試験・講習会日程

平成29年度各種試験・講習会日程が決まりました。詳細につきましては、別紙実施要領またはホームページでご確認ください。

■準備講習会について

危険物取扱者試験準備講習会(乙種第4類及び丙種)を開催いたします。

なお、会員事業所の方は受講割引がありますので、詳細につきましては別紙受講要項またはホームページでご確認ください。

◆平成29年度 危険物取扱者試験 準備講習会 ※受講料はテキスト代を含みます。

講習種別及び講習回数	講習日	受付期間 (※講習会前日まで受付)	試験日	受講料 (会員)	受講料 (会員外)	テキスト代 (法令編・実務編・例題集)
乙種第4類 (定員100名)	第1回	5月24日(水)・25日(木)	4月24日(月)～	7,340円	11,340円	4,340円
	第2回	9月26日(火)・27日(水)	8月25日(金)～			
	第3回	平成30年1月16日(火)・17日(水)	12月18日(月)～平成30年2月11日(日)			
丙種 (定員30名)	第1回	5月30日(火)	4月24日(月)～	5,110円	6,610円	3,710円
	第2回	10月6日(金)	9月1日(金)～			

◆平成29年度 危険物取扱者試験・消防設備士試験日程 ※危険物取扱者試験 準備講習会と危険物取扱者試験の申込先、受付期間は異なりますのでご注意ください。 (試験の受験申込先は、「一般財団法人 消防試験研究センター 鳥取県支部」です。)

区分	試験日・試験種類	試験会場(予定)	受付期間・合格発表予定日
危険物取扱者試験	第1回 6月18日(日) (甲種、乙種、丙種)	(中部)倉吉未来中心	(書面申請)4月26日(水)～5月10日(水) (電子申請)4月23日(日)～5月7日(日) (合格発表予定日)7月10日(月)
	第2回 6月25日(日) (甲種、乙種、丙種)	(東部)鳥取県庁 (西部)・米子職業能力開発促進センター ・米子コンベンションセンター	(書面申請)4月26日(水)～5月10日(水) (電子申請)4月23日(日)～5月7日(日) (合格発表予定日)7月18日(火)
	第3回 10月22日(日) (甲種、乙種、丙種)	(東部)鳥取県庁 (中部)倉吉体育文化会館 (西部)・米子職業能力開発促進センター ・米子コンベンションセンター	(書面申請)9月4日(月)～9月19日(火) (電子申請)9月1日(金)～9月16日(土) (合格発表予定日)11月13日(月)
	第4回 平成30年2月11日(日) (乙種)	(東部)鳥取県庁 (中部)倉吉体育文化会館 (西部)・米子職業能力開発促進センター ・米子コンベンションセンター	(書面申請)12月20日(水)～1月9日(火) (電子申請)12月17日(日)～1月6日(土) (合格発表予定日)平成30年3月5日(月)
消防設備士試験	第1回 7月23日(日) 甲種(特類、1類～5類) 乙種(1類～7類)	(東部)鳥取県庁 (西部)米子コンベンションセンター	(書面申請)6月5日(月)～6月19日(月) (電子申請)6月2日(金)～6月16日(金) (合格発表予定日)8月28日(月)
	第2回 11月19日(日) 甲種(1類、4類) 乙種(1類、4類、6類、7類)	(中部)倉吉未来中心	(書面申請)10月2日(月)～10月16日(月) (電子申請)9月29日(金)～10月13日(金) (合格発表予定日)12月25日(月)

平成28年度 危険物取扱者試験 結果報告

	★第1回		★第2回	
	乙4合格率	丙 合格率	乙4合格率	丙 合格率
講習受講者	47.6%	受講者なし	36.0%	100%
鳥取県平均	24.8%		28.3%	47.4%

※尚、第3回は大雪の為、延期となりましたのでデータはありません。

平成29年度 防火管理等講習会について

西部消防局主催の防火管理等講習会につきましては、平成29年度も引き続き開催いたします。
詳細につきましては別紙受講要項またはホームページでご確認ください。

1 甲種防火管理新規講習(定員90名・テキスト代4,500円)

講習回数	講 習 日	申 込 期 間
第1回	5月11日(木)・12日(金)	4月11日～5月2日
第2回	9月6日(水)・7日(木)	8月9日～8月30日
第3回	11月7日(火)・8日(水)	10月10日～10月31日
第4回	平成30年3月13日(火)・14日(水)	平成30年2月13日～3月6日

2 防災管理新規講習(定員90名・テキスト代3,000円)

講習回数	講 習 日	申 込 期 間
第1回	10月17日(火)	9月19日～10月10日

3 甲種防火管理再講習(定員90名・テキスト代2,000円)

講習回数	講 習 日	申 込 期 間
第1回	12月6日(水)	11月8日～11月29日

4 防火・防災管理再講習(定員90名・テキスト代2,400円)

講習回数	講 習 日	申 込 期 間
第1回	6月2日(金)	5月8日～5月26日

10年たったら、とりカエル。



お宅の火災警報器の話です。

お宅の警報器も、そろそろ10年。交換時期です。

10年を目安に、とりカエル！

わが家と家族を守る基本です。

住宅用火災警報器に関するお問い合わせは **フリーダイヤル 0120-565-911**

一般社団法人 日本火災報知機工業会 TEL:03-3831-4318 FAX:03-3831-4365 <http://www.torikaeru.info>

事務局よりお知らせ

★会費の納入について★

平成28年度の会費につきまして、ご協力頂き誠に有難うございました。

次年度の会費につきましては、定期総会終了後にご請求させていただきたく存じますが、お振込やお持参等による納入が困難な場合につきましては、事務局員が集金に伺いますので、ご一報願います。

米子地区防火安全協会事務局 TEL:0859-35-1970 (担当:古志)

●メー ル ア ド レ ス: y-fpsa@yonago-kyoukai.sakura.ne.jp

●ホームページアドレス: <http://www.y-fpsa.jpn.org/>

